

社会科標準問題

令和2年度

注意

- 問題は1から10までであるが、そのうち5題を解答すること。
どの5題を解答するかは学校の指示に従うこと。
 - 解答はすべて解答用紙の所定の欄に指示通り記入すること。
 - 所要時間は50分とする。
 - 解答用紙の選択した（または指定された）問題番号の□に○を記入すること。
-

1 以下の資料は、ヤマト政権に興を持ったAさんが、課題発表のために集めた史料と、それらに基づき、作成した年表・表である。これらを読んで、以下の設問に答えよ。

史料Ⅰ

江田船山古墳出土大刀銘

天の下治めす獲口口口大王の世、奉口典曹人、名は無口口、八月中、大いなる口
釜を用ひ、四尺の廷刀を并べて、八十練り、六十拵して、上好の口刀を口口す。(以下略)

史料Ⅱ

稲荷山古墳出土鉄剣銘

〔裏〕其の兄、名は加差披余。其の兄、名は乎獲居臣。世々、杖刀人の首と為り、奉事し
来り今に至る。獲口多支齒大王の寺、斯鬼宮に在る時、吾、天下を左治し、此の百練の利
刀を作らしめ、吾が奉事の根原を記す也。

史料Ⅲ

日本書紀

二十一年の夏六月の壬辰の朔甲午に、(a)近江毛野臣、衆六万を率て、任那に往き
て、新羅に破られし南加羅・喙己吞を為復し興建て、任那に合せむとす。是に、(b)
筑紫国造磐井、陰に叛逆くことを謀りて、(注1)猶預して年を経。……恒に間隙を伺
ふ。新羅、是を知りて、密に(注2)貨賂を磐井が所に行りて、勸むらく、毛野臣の軍を
(注3)防遏へよと。是に、磐井、火・豊、二つの国に掩ひ拠りて、使修職らず。外は
海路を邀へて、高麗・百濟・新羅・任那等の国の年に職貢船を誘り致し、内は
任那に遣せる毛野臣の軍を遮りて、……天皇、大伴大連金村・物部大連鹿火・
許勢大臣男人等に詔して曰く、「筑紫の磐井反き掩ひて、西の戎の地を有つ。今誰か
将たるべき者」と。大伴大連等僉曰さく、「正に直しく仁み勇みて兵事に通へ
るは、今鹿火が右に出づるひと無し」と。天皇曰く、「可」と。

(注1) ためらう

(注2) 賄賂

(注3) 防ぎ止めよ

年表

倭（日本）の動き		朝鮮			
369	百済と結び、新羅と交戦。 <small>かや</small> 加耶諸国を支配。	高句麗	百済	新羅	加耶
372	百済王がア. 倭王に七支刀を贈る。				
391	倭軍が百済・新羅を攻撃（好太王碑文）				
400	高句麗と交戦し、新羅より撤退。				
478	イ. 倭王武が宋に上表文。（『宋書』）				
	①				
507	大伴金村ら、ウ. 継体天皇を迎える。				
512	大伴金村、加耶4県を百済に割譲。				
	②				
531	エ. 欽明天皇即位（上宮聖徳法王帝説）				
538	百済の聖（明）王、仏像と経論を献上（552年説もあり）				
540	大伴金村、加耶問題で失脚				
	③				
552	蘇我稲目と物部尾輿、崇仏論争				
562	新羅が加耶を滅ぼす				
587	蘇我馬子、厩戸王（聖徳太子）らと物部守屋を滅ぼす。				

古墳について調べた表

名前	あ古墳	い古墳	う古墳
墳形	円墳	前方後円墳	前方後円墳
石室 (棺)	横穴式石室 (家形石棺)	竪穴式石室 <small>わりたけがた</small> (割竹型木棺)	竪穴式石槨 <small>ながもちがた</small> (長持型石棺)
副葬品	<ul style="list-style-type: none"> ・ 武具類 ・ ミニチュア鉄製農耕具 ・ 金属製装身具 ・ 須恵器（多数） ・ 土師器（多数） 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 銅鏡片 384点 (鏡 81面以上) ・ ひすいの勾玉 ・ ガラス製管玉 ・ 首飾り ・ 玉杖 ・ <small>へきぎよくせい</small>碧玉製腕飾り類 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 硬玉製勾玉 ・ 石製腕飾類 ・ 鉄製武器・武具 <p style="text-align: center;">※出土品として、 水鳥型埴輪</p>
大きさ	約 50m	207m	208m

問1 史料Ⅰ・Ⅱが示す、「獲□□□鹵」「獲加多支鹵」（ワカタケル）とは、年表中の下線部ア～エのうち、どの人物のことを指していると考えられているか。記号で答えよ。

問2 史料Ⅲの下線部(a)・(b)について、以下の文X・Yの正誤の組合せとして正しいものを、①～④から選び、番号で答えよ。

X. 「臣」の姓は、地名を氏の名とした畿内周辺の有力豪族に与えられた。

Y. 「国造」は職務に奉仕する伴や、それを支える部を率いた。

- ① X—正 Y—正 ② X—正 Y—誤 ③ X—誤 Y—正 ④ X—誤 Y—誤

問3 問2のような、ヤマト政権が作り上げた支配の仕組みを何というか。

問4 史料Ⅲは、筑紫国造磐井の乱についての史料であるが、この乱はいつ起きたか。

年表中の①～③から、最も正しいものを選び番号で答えよ。

問5 史料Ⅲの内容について述べた文①～③のうち、**誤っているもの**を、1つ選び番号で答えよ。

① 近江毛野臣は、軍勢を率い、新羅に破られた^{ありひしのから}南加羅・^{とくことん}勤己吞を取り返し、任那に併合しようとしていた。

② 『日本書紀』によると、筑紫国造磐井は新羅から賄賂を受け取り、近江毛野臣の軍勢を遮ったとされている。

③ 天皇は、磐井の乱を鎮圧するため、将として大伴金村を派遣することを許した。

問6 磐井の乱の後に、設けられたヤマト政権の直轄領を何というか。

問7 古墳について調べた表について、以下の設問に答えよ。

(1) 表の古墳あ～うを古いものから順番に並び替えよ。

(2) い古墳の副葬品のひすいの産地は、何県か。次のうちから1つ選び番号で答えよ。

- ① 新潟県 ② 石川県 ③ 島根県 ④ 山梨県

(3) あ～う古墳に当てはまる古墳を以下の①～③からそれぞれ選び、記号で答えよ。

- ① 津堂城山古墳(古市古墳群) ② 藤ノ木古墳 ③ 桜井茶臼山古墳

(4) う古墳の副葬品である、土師器・須恵器のうち、渡来人により製作技術が伝えられたものはどちらか。

※年表は山川出版社デジタル素材集から改変して作成。史料は、第一学習社の史料集データDVDから引用。

2 次の〔Ⅰ〕～〔Ⅲ〕は、古代の税制についてテーマ学習を行った生徒たちが、グループに分かれて調べ、発表した内容である。各班の発表内容を読み、あとの設問に答えよ。

〔Ⅰ〕A班の発表

私たちは、まず法律の面から古代の税について調べました。

史料Ⅰ 凡そ調の絹・^{あしぎぬ} 絁・糸・綿・布は、^{ならび} 並に郷土の所出に^{したが} 随へよ。〔A〕一人に、絹・絁は八尺五寸。六丁にて疋成せ。……※糸八両、綿一斤、布二丈六尺。……若雑物^{いだ} 輸さば、鉄十斤、^{くわ} 鍬三口、……塩三斗。……京及び畿内は、皆〔A〕一人に調の布一丈三尺。……

※ 両・斤は重さの単位。口は刀剣などを数える助数詞

史料Ⅱ 凡そ調は、※皆近きに随ひて合せ成せ。絹・絁・布の^{はし} 両つの頭、及び糸・綿の^{つつみ} 囊には、^{つぶさ} 具に国・郡・里・戸主の姓名、年月日を注し、各国印を^{もつ} 以て印せ。

※ (布類は) 近隣で合成せよの意味

史料Ⅲ 凡そ〔A〕の歳役は十日。若し庸^と収るべくは布二丈六尺。……中男、及び京・畿内は、庸収る例に在らず。……

(史料Ⅰ～Ⅲともに養老令・賦役令)

成年男子中心に人頭税が取られていること、養老令のうち、租は田令、庸調は賦役令、兵士は軍防令、春に種^{もみ} 粳を貸し付けて秋に利息を付けて回収する〔B〕は雑令に、それぞれ規定されていることが分かりました。律令の税が多く“章”に分かれて記されていることから、それぞれ異なる経緯をもつ税であったことが推測されます。

次に私たちは、税を徴収するシステムについて調べました。律令の規定では、帳簿を作成した上で徴税していたことが分かりました。つまり、戸籍を〔C〕年おきに作成し、それを基に〔C〕年おきに班田収授を行いました。また計帳を毎年作成し、それを基に各種の税を課しました。正倉院には戸籍や計帳の断簡が残されており、次のような記載があります。

いずものおみひろぬし (二十五)
「男出雲臣広主、年式拾伍歳、〔A〕、眉間黒子」(神亀三年(726)山背国愛宕郡出雲郷計帳)

このように一人ひとりを登録して、税を徴収していたことが分かりました。

問1 史料・文章中の〔A〕～〔C〕に当てはまる語句・数字をそれぞれ記せ。

問2 律令に定める税制について正しい説明の組み合わせを、次のうちから1つ選び番号で答えよ。

- a 官人は課役を免除された。
- b 史料Ⅰ・Ⅲによると、庸・調を布で納める場合は、それぞれ長さが異なっていた。
- c 租は、基本的に都へ運ばれて役所の財源となった。
- d 歳役とは、一年に十日間、京で労役に従事することである。

- ① a・c ② a・d ③ b・c ④ b・d

問3 下線部は、^{みけん}眉間にホクロがあるという意味である。なぜこのような個人を識別する特徴まで記載したのか、その理由を簡潔に記せ。

[II] B班の発表

私たちは、実物から古代の税について調べました。

まず、出土した木簡を調べました。資料集に次の長屋王家木簡が載っていました。

- | | |
|---|----------|
| (A) 「長屋親王宮 ^{あわび} 鮑 大贄十編」 | (長屋王家木簡) |
| (B) 「周防国大嶋郡屋代里田部 ^{たべのみの} 蓑御調塩三斗」 | (長屋王家木簡) |

木簡(A)は、(a)長屋王の宮に^{にえ}贄として運ばれたアワビに荷札として付けられていたものです。「大贄」は天皇に対する貢納物で、「親王」の表記と合わせて、長屋王の地位を示すものとして注目されています。(b)贄について調べると、養老律令には規定がないことが分かりました。

木簡(B)は、塩に付けられていた荷札です。これにより、長屋王邸に「調」が納められていたことが分かります。これは (あ) と考えられます。

一方、平城宮から出土した木簡には、次のものがありました。

- | | |
|---|-----------|
| (C) 「備前国赤坂郡 ^(すたい) 周 匠 郷調 ^(二十) 十口 天平十七年十月廿日」 | (平城宮出土木簡) |
|---|-----------|
- (木簡の积文は、すべて奈良文化財研究所データベース「木簡庫」による)

木簡(C)は、銚を納めた際の荷札です。史料Iと比較すると、(い) 人分以上の銚をまとめて納めたものと考えられます。銚を個々の農民で生産するのは困難で、生産や納入は郡単位で行われたと想定されています。このように税と共に運ばれた荷札木簡を調べることによって、律令の税制について、裏付けを得たり、新たな事実を明らかにしたりすることができます。

問4 文章中の(あ)(い)に当てはまる語句・数字の組み合わせとして正しいものを、次のうちから1つ選び番号で答えよ。

- | | |
|-------------------|---------------------|
| a 位階・官職による封戸からの貢納 | b 墾田永年私財法による荘園からの貢納 |
| c 3 | d 10 |
| ① あーa いーc | ② あーa いーd |
| ③ あーb いーc | ④ あーb いーd |

問5 下線部(a)の人物について述べた次の文X・Yについて、正誤の組み合わせとして正しいものを、次のうちから1つ選び番号で答えよ。

X：橘奈良麻呂らと政権を担い、いわゆる皇親政治を行った。

Y：疫病の流行に際して、聖武天皇に国分寺建立を勧めた。

- | | |
|-----------|-----------|
| ① X 正 Y 正 | ② X 正 Y 誤 |
| ③ X 誤 Y 正 | ④ X 誤 Y 誤 |

問6 下線部(b)に関連して、贄について仮説を立てて検証したい。仮説に対する検証方法として適切ではないものを、次のうちから1つ選び番号で答えよ。

- ① 贄は大宝律令には規定されていたのではないかと考えて、『令集解』を調べる。
- ② 贄は律令以前からあったものと考えて、『古事記』を調べる。
- ③ 贄は律令の施行細則には規定されていたのではないかと考えて、『延喜式』を調べる。
- ④ 贄は757年の養老律令施行後に導入されたのではないかと考えて、『日本書紀』を調べる。

次に私たちは、正倉院宝物を調べました。何と、奈良時代に税として納められ、ほぼそのまま残っている布がありました。しかも貢納の際の墨書が残っています。これは荷札木簡の記載と共通する貴重な史料と言えます。



墨書「遠江国敷智郡竹田郷戸主刑部真須弥調黄緇六丈 天平十五年十月」

※ 墨書は両端にあり、その上に「遠江国印」の朱印が押されている。
(写真は宮内庁正倉院 HP、墨書の釈文は『正倉院紀要』41号による)

問7 写真の布について述べた次の文X・Yについて、正誤の組み合わせとして正しいものを、次のうちから1つ選び番号で答えよ。

X：この布は、山陽道を通って都に運ばれたものと考えられる。

Y：この布が納められた時は、地方行政の単位が養老令とは異なっていたことが分かる。

- ① X 正 Y 正 ② X 正 Y 誤
- ③ X 誤 Y 正 ④ X 誤 Y 誤

[Ⅲ] A・B班の意見交換後のまとめ

律令の税制から古代社会のあり方について迫ることを考えました。法律と実物の両面から検討した結果、律令制の税は伝統的な地方豪族である(う)の力を背景に生産・徴収され、(え)ことが分かりました。

問8 文章中の(う)(え)に当てはまる語句の組み合わせとして正しいものを、次から1つ選び番号で答えよ。

- ① うー郡司 えー全国均一に課された
- ② うー郡司 えー全国均一に課されたのではない
- ③ うー国司 えー全国均一に課された
- ④ うー国司 えー全国均一に課されたのではない

3 中世文学についての授業の後、生徒たちが感想を出し合った。それについて、あとの設問に答えよ。

A: 僕はやっぱり軍記物語が特徴的だと思いました。他の(a)説話集や物語文学とは違って、実際の戦いを題材にして、実在の武士たちの活躍をいきいきと描いているところが、人々に親しまれたのだと思います。

B: 私は、仏教の影響の強さを感じました。虎関師錬によって日本初の仏教史がまとめられたり、(b)鴨長明による随筆ではうつりゆく時代のむなしさが説かれています。そして、いわゆる鎌倉新仏教がおこり、室町時代には、臨済宗の寺院を中心として [A] が発展しましたね。

C: 僕は歴史書が印象に残りました。中世に入って、世の中が激しく移り変わっていく中で、政治的な実権を失った公家たちが歴史への関心を高めていき、歴史書が編纂されるようになったのだと感じました。

D: 「中世」とひとくくりにして語られることも多いけど、鎌倉時代には新古今和歌集のように [B] が編纂されたのに対して、(c)室町時代には連歌が幅広い階層に親しまれていて、時代ごとの差異も感じました。

E: 私は中世という時代に特有の二面性を感じました。伝統的な文化が公家たちによって担われている一方で、武士や庶民に支えられた新しい文化が混在しているところが中世らしいなと思いました。

問1 空欄 [A] [B] に当てはまる文として正しいものを、次のうちから1つずつ選び番号で答えよ。

- [A] ① 秘伝の教義を特定の人だけに授ける古今伝授
- ② 活字印刷術により経典を出版した天草版
- ③ 仏教・儒教の研究や漢詩文を創作する五山文学

- [B] ① 技巧をこらした作品の多い和歌集
 ② 鎌倉幕府の将軍による和歌集
 ③ 出家した僧による和歌集

問2 下線部(a)について、次の史料は鎌倉時代の説話集『十訓抄』の一部である。この史料から読み取れることがらとして誤っているものを、次のうちから1つ選び番号で答えよ。

(注1) 鎌倉右大将、父子ともに、(注2) 代々撰集せんじゅうに入り給ひけるこそ、ことに
 (注3) やさしけれ。なかにも右大将、都へ上り給ひけるに、(注4) 吉水大僧正よしみずのだいそうじょう、「な
 にごとも、思ふばかりはえこそ」など、聞えられたりける返事に、

陸奥みちのくのいはでしのぶはえぞ知らぬ

書きつくしてよ壺つぼの石ぶみ

とよまれたる、おもしろく、たくみにこそ聞ゆれ。

およそ武士といふは、乱れたる世を平らぐる時、これをさきとするがゆゑに、文ぶんになら
 びて優劣なし。(注5) 朝家には文武二道をわきて、左右のつばさとせり。(注6) 文事
 あれば、必ず武備はる謂いなり。かかりければ、もろこしにも、(注7) 後漢の武王は武
 将二十八人をえらび定められ、麒麟閣きりんかくをおきて、勲功をしるされける。舜帝しゆんていの時、八愷はちがけい、
 八元と名づけて、十六族の文士をえらばれしがごとし。

注1…源頼朝と、その子実朝

注2…源頼朝と実朝はそれぞれ勅撰和歌集に入集している。

注3…風流で、雅だ

注4…慈円

注5…朝廷

注6…文学や学問があれば、必ず武力、軍事力も備わってくる

注7…後漢の光武帝をさすとおもわれる。ただし、ここは前漢の宣帝が霍光ら十一人
 の功臣の像を描いて、麒麟閣に掲げた話と、後漢の明帝が光武帝の時の功臣二
 十八将の像を雲台に描かせた話を混同する。

- ① 武士は武芸に専念するべきであるという思想がうかがえる。
 ② 乱れた世を鎮める時にまず先に立つものが武士であるとしている。
 ③ 武士が文士に劣らないことを、中国の故事を交えて説明している。
 ④ 源頼朝・実朝親子を、文にも通じた武士として賞賛している。

問3 A君に対して、「どのような戦いを描いた軍記物語があるのか」という質問があった。これ
 に対するA君の答えとして正しいものを、次のうちから1つ選び番号で答えよ。

- ① 琵琶法師によって語られ、人々に親しまれた『太平記』があるよ。
 ② 奥州藤原氏の栄華から滅亡までを描いた『陸奥話記』があるよ。
 ③ 院近臣同士の対立に端を発した争いを描いた『平治物語』があるよ。
 ④ 蒙古襲来を予言したともいわれる『立正安国論』があるよ。

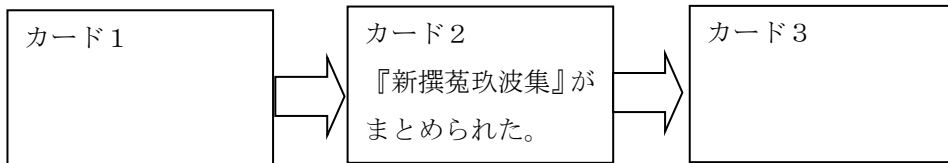
問4 下線部(b)として正しいものを、次のうちから1つ選び番号で答えよ。

- ① 『梅松論』 ② 『方丈記』 ③ 『徒然草』 ④ 『沙石集』

問5 C君の意見に対して、「歴史書を著したのは公家たちだけではないのではないか」と指摘があった。この指摘を裏付ける史料として正しいものを、次のうちから1つ選び番号で答えよ。

- ① 『神皇正統記』 ② 『水鏡』 ③ 『増鏡』 ④ 『正法眼蔵』

問6 下線部(c)について、室町時代における連歌の変遷をカードにまとめた。カード1とカード3に当てはまるものの組み合わせとして正しいものを、次のうちから1つ選び番号で答えよ。



- a 『菟玖波集』が勅撰に準ずるとされた。
b 一条兼良により『応安新式』がまとめられた。
c 宗鑑により俳諧連歌が確立した。
d 宗祇により『犬筑波集』がまとめられた。

- ① a・c ② a・d ③ b・c ④ b・d

問7 Eさんの述べる中世文学の二面性についての説明として正しいものの組み合わせを、次のうちから1つ選び番号で答えよ。

- a 伝統的な文化の例として、世阿弥による能の理論書『風姿花伝』があげられる。
b 伝統的な文化の例として、『禁秘抄』などの有職故実書があげられる。
c 新しい文化の例として、庶民に流行した今様をまとめた『閑吟集』があげられる。
d 新しい文化の例として、『一寸法師』など庶民に親しまれた御伽草子があげられる。

- ① a・c ② a・d ③ b・c ④ b・d

4 次の写真を見て、また文章を読み、あとの設問に答えよ。



写真は、応仁の乱（応仁・文明の乱）の勃発地である御霊神社（上御霊神社 当時は上御霊社）鳥居前の石碑である。現在の京都市烏丸今出川交差点から北へ200mほど行ったところにある。

8代将軍(a)足利義政は、正室 [A] や側室との間には子が恵まれていなかった。そこで、僧侶となっていた弟に還俗（一度出家したものが、再び俗人となること）して、次期将軍になるよう嘆願した。弟はまだ若い義政に子が出来るかもしれないと固辞したが、義政は、もし子が出来ても僧にすると起請文まで書いた。そこで弟は還俗して足利義視となった。しかし、正室との間に子義尚が生まれた。こうして(b)山名持豊（宗全）に頼った [A]・義尚と細川勝元を後見とした義視の対立がはじまった。

応仁の乱そのものは、管領家の畠山義就と畠山政長の内紛に、義就側に荷担した山名持豊と政長に荷担した細川勝元の二大実力者の権力闘争からはじまった。1467年上御霊社に布陣した畠山政長に義就が攻撃を仕掛け、ついに戦闘が始まった（御霊合戦）。これを前哨戦として、管領家〔B〕氏の内紛も加わり、天下を二分する大乱となった。当初は京都及び畿内周辺が主戦場であり、東軍の大將細川勝元の領地がこの地域に集中していたため東軍が優勢であったが、周防・長門の有力守護大内政弘の大軍が上洛すると、両軍互角になり、さらに地方での戦闘が拡大していった。義政は次第に義尚を次期将軍にすることを考え、勝元も義視擁立には動かなかった。義視は西軍に寝返り、義政は隠居して義尚が9代将軍となった。

1476年、山名持豊・細川勝元が相次いで死去し、翌年の1477年、ついに和睦が成立して乱は終結した。(c)京都は焼け野原になり、将軍の権威（幕府の権威）は低下した。応仁の乱終結後も戦闘を続けた畠山義就・政長は、〔C〕の国人から国外退去させられ、西軍に加わった加賀の〔D〕は、一向宗門徒に敗れ、加賀は「近年ハ(d)百姓ノ持タル国ノヤウニ成行サフラフ事ニテ候」となった。

問1 空欄〔A〕～〔D〕に適する語をそれぞれ記せ。

問2 下線部(a)の義政が乱後移り住んだ東山山荘は、後に何という寺院になったか。

問3 下線部(b)の山名氏に関する文で誤っているものを、次のうちから1つ選び番号で答えよ。

- ① 山名氏は、侍所所司となる四職の一つである。
- ② 3代将軍義満の時、山名氏は六分の一衆と呼ばれ、11カ国の守護となる繁栄を見せたが、明徳の乱で幕府に討伐され、領地は縮小された。
- ③ 嘉吉の変で謀反を起こした赤松満祐を討ち、領地を回復した。
- ④ 応永の乱で幕府に討伐され、畿内の領地を失った。

問4 下線部(c)で祇園祭は中断されたが、京を復興させた商工業者たちによって再開され、山鉾が巡航する今日の形態になった。この京の商工業者を何と呼んだか。次のうちから1つ選び番号で答えよ。

- ① 会合衆
- ② 奉公衆
- ③ 町衆
- ④ 年行司
- ⑤ 月行事

問5 次の史料は〔C〕に関する史料である。（あ）にあてはまる語を、下の語群より1つ選び番号で答えよ。

（文明十七年十二月十一日）

一、今日〔C〕国人集^{しゅうえ}会す。…同じく一國中の（あ）等群集す。今度両陣の時宜^{じぎ}を申し定めんがための故と云々。然るべきか。但しまた下極上^{げごくじょう}の至也。両陣の返事問答の様いかん、いまだ聞かず。…

（文明十八年二月十三日）

一、今日〔C〕国人、（い）において会合^{えごう}す。國中の掟法^{じょうほう}なおもってこれを定むべしと云々。おおよそ神妙^{しんみょう}。ただし興成^{こうじょう}せしめば、天下のため然るべからざる事か。

- ① 馬借
- ② 名主
- ③ 土民
- ④ 車借
- ⑤ 土倉

問6 問5の史料中の（い）にあてはまる場所を、下の語群より1つ選び番号で答えよ。

- ① 平等院
- ② 三十三間堂
- ③ 伏見稻荷
- ④ 清水寺
- ⑤ 醍醐寺

問7 下線部(d)のように加賀は一向一揆による領国支配が、その後100年間も続いた。100年後これを打ち破ったのは誰か。次のうちから1人選び番号で答えよ。

- ① 上杉謙信
- ② 武田信玄
- ③ 織田信長
- ④ 前田利家
- ⑤ 朝倉孝景

5 次の文章1～8は織田信長の統一事業について述べたものである。文中の空欄（ア）～（カ）にあてはまる語句を、語群から1つずつ選び番号で答えよ。

また、下線部について設問に答えよ。なお、文章は年代順には配列されていない。

- 1 織田信長は西進してきた今川義元を(a)桶狭間の戦いで破り、天下統一へと踏み出した。
- 2 織田信長は徳川家康とともに(b) [A] の戦いで武田勝頼を破り、翌年、新たな拠点として(c)安土城の建設を始めた。
- 3 織田信長は（ア）・（イ）をかくまった延暦寺を焼き討ちしたのち、再度、北近江に侵攻したが、武田信玄軍が西に移動し始め(d) [B] の戦いで徳川家康を破ったため、途中で撤退した。
- 4 織田信長は稲葉山城を制圧し、名称を（ウ）と改めた。信長はこの頃から軍事力で天下統一をめざす意気込みを(e)印判に示した。
- 5 将軍（エ）との対立が深刻になるなか、織田信長は越前の（イ）を攻撃したが、妹を嫁がせていた北近江の（ア）の寝返りに遭った。信長は（ウ）に戻って軍勢を整え、(f) [C] の戦いで（ア）・（イ）軍を破ったが、滅ぼすことはできなかった。
- 6 徳川家康が [B] の戦いに敗れたとの情報は（エ）を中心とする反信長勢力を勢いづかせた。しかし信長は（エ）を捕らえて京から追放、さらに北近江、越前に攻め込んで遂に（ア）と（イ）を滅ぼした。
- 7 織田信長は北近江の（ア）や三河の徳川家康の軍勢も従えて南近江に侵攻し、京への帰還を望んでいた（エ）を奉じて入京を果たした。
- 8 織田信長は羽柴秀吉からの援軍派遣の要請に応え、家臣の（オ）に出陣を命じた。信長はその直後、安土城から京に入ったが、身辺警護が手薄だったところを（オ）に襲われ、（カ）で自害した。

- 語 ① 足利義昭 ② 小牧山 ③ 浅井長政 ④ 足利義輝
⑤ 松永久秀 ⑥ 明智光秀 ⑦ 岡崎 ⑧ 笠置寺
群 ⑨ 朝倉義景 ⑩ 天目山 ⑪ 斎藤道三 ⑫ 本能寺
⑬ 三好長慶 ⑭ 方広寺 ⑮ 岐阜 ⑯ 六角義賢

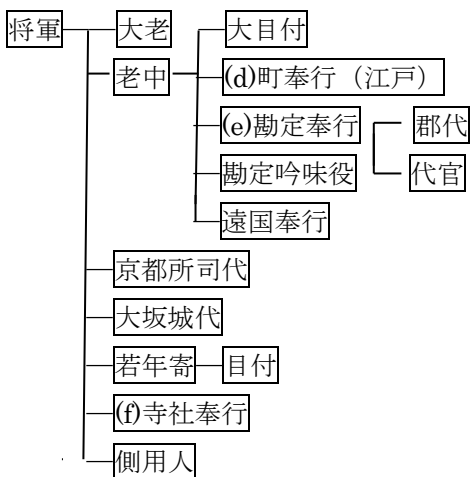
- 問1 下線部(a)の桶狭間の位置を地図中のa～kから1つ選び、記号で答えよ。
問2 下線部(b)の [A] に入る地名を答えよ。またその位置を地図中のa～kから1つ選び、記号で答えよ。
問3 下線部(c)の安土城の位置を地図中のa～kから1つ選び、記号で答えよ。
問4 下線部(d)の [B] に入る地名を答えよ。またその位置を地図中のa～kから1つ選び、記号で答えよ。
問5 下線部(e)の印判に刻まれていた文字を漢字4文字で答えよ。
問6 下線部(f)の [C] に入る地名を答えよ。またその位置を地図中のa～kから1つ選び、記号で答えよ。

問7 文章1～8を年代の古い順に並べよ。



6 次の文章と職制図を見て、あとの設問に答えよ。

豊臣秀吉の死後、勢力を伸ばした徳川家康は、1600年に美濃の関ヶ原で石田三成ら西軍と戦い、東軍の家康が勝利した。その後、家康は豊臣氏を滅ぼし、3代将軍家光の時代には江戸幕府の支配体制が固められた。幕府は、大名の統制に力を注いだ。(a)大名が領地を支配する組織を藩とし、将軍と大名によって全国の土地と人民を支配する仕組みを構築した。加えて、大名に対する法典として、(b)武家諸法度を発令した。その一方で、(c)江戸時代初期には大量の牢人が発生し、社会問題化した。



問1 文中の下線部(a)の仕組みを何というか答えよ。

問2 文中の下線部(b)や大名統制について適切な文を、次のうちから1つ選び番号で答えよ。

- ① 2代将軍秀忠の時に発令された元和令では、文武忠孝を重んじ文治政治をめざした。
- ② 3代将軍家光の時に発令された寛永令では半年ごとに江戸と国元を往復するよう命じた。
- ③ 8代将軍吉宗の時に発令された天和令ではさらに末期養子の禁を徹底する体制を整えた。
- ④ 大名の改易の原因は、軍事的な理由から末期養子の禁止に関するものへ移行した。

問3 文中の下線部(c)に関連して、3代将軍家光の死後、牢人らと幕府転覆を企てた駿河生まれの兵学者は誰か。

問4 上図の江戸幕府の職制の(d)~(f)の説明として誤っているものを、次のうちから1つ選び番号で答えよ。

- ① (d)は老中が統轄し、旗本より選任され、職務は江戸府内の行政・司法・警察である。
- ② (e)は老中が統轄し、御家人より選任され、職務は幕領の租税徴収や訴訟である。
- ③ (f)は三奉行の中で最高の格式を持ち、将軍直属で譜代大名より選任された。

問5 老中を務めた人物についての文を読み不適切な文を、次のうちから1つ選び番号で答えよ。

- ① 白河藩治政の実績により幕政を担当し、寛政の改革をおこなった。
- ② 厳しい統制政策をおこなったが、上知令の失敗により失脚した。
- ③ 諸大名・幕臣にも外交方針を諮問して挙国一致をめざし、公議世論の政治をおこなった。
- ④ 勅許を得ず通商条約に調印し、将軍継嗣問題では南紀派として徳川慶福を推挙した。

問6 側用人を務めた人物についての次の文を読み、不適切な文を、次のうちから1つ選び番号で答えよ。

- ① 柳沢吉保は、5代将軍綱吉のもと武断政治から文治政治への移行に力を注いだ。
- ② 間部詮房は、6代将軍家宣、7代将軍家継のときに田中丘隅とともに将軍の補佐をした。
- ③ 田沼意次は、10代将軍家治の側用人から出世し老中として商業資本と結びつきを深めた。
- ④ 徳川吉宗は、5代将軍綱吉以来の側用人政治を廃止し、将軍親政の体制をめざした。

問7 5代将軍綱吉のとき、勘定吟味役として金銀の含有率を下げた元禄金銀を発行した人物は誰か。

問8 江戸幕府の財政基盤や軍事力についての文として正しいものを、次のうちから1つ選び番号で答えよ。

- ① 17世紀末には幕領が約200万石となり、旗本領をあわせると全国総石高の約4分の1を占めた。
- ② 将軍に謁見できる旗本と、謁見できない御家人が将軍直属の家臣であった。
- ③ 幕府は江戸・京都・大坂などの重要都市を直轄し、楽市楽座を実施した。
- ④ 17世紀には領地を与えて領民支配を認める地方知行制に移行した。

7 次の文章を読み、以下の設問に答えよ。

ある高校の第3学年のクラスで、「殖産興業」をテーマに学習した。学習は先生が資料を提示し、

その資料について議論するスタイルで進められた。次の〔Ⅰ〕～〔Ⅲ〕それぞれの資料と議論をよみ、あとの設問に答えよ。

資料〔Ⅰ〕

私の父は信州松代の旧藩士の一人でありまして、横田数馬と申しました。明治六年頃は松代の区長を致して居りました。それで信州新聞にも出て居りました通り、信州は養蚕が最も盛んな国であるから、一区に付き何人（たしか一区に付き十六人）十三歳より二十五歳までの女子を〔A〕製糸場へ出すべしと申す県庁からの達しがありましたが、人身御供にでも上るように思いまして一人も応じる人はありません。父も心配致しまして、段々人民にすすめますが、何の効もありません。やはり(a)血をとられるのあぶらをしぼられるのと大評判になりまして、中には「区長の所に丁度年頃の娘が有るに出さぬのが何よりの証拠だ」と申すようになりました。それで父も決心致しまして、私を出すことに致しました。（中略）さあこのようになりますと不思議なもので、私の親類の人、または友達、それを聞伝えて、我も我もと相成りまして、(b)都合十六人出来ました。（中略）〔A〕製糸場の御門前に参りました時は、実に夢かと思えますほど驚きました。生まれまして(c)煉瓦造りの建物など稀に錦絵位で見ればかり（中略）操場に入れ御見せ下され、直に繭えり場に御つれ下され、その日から一同繭を選分けることになりました。（中略）ベランと申す（あ）人が折々見廻りに参りまして、もし話でも致すところを見付けますと、「日本娘沢山なまけ者有ります」と非常に叱ります…

先生：この資料は、1973（明治6）年に工女として〔A〕製糸場に入場した和田英の回想録『〔A〕日記』の一部分です。〔A〕製糸場は、2014年に世界文化遺産に登録されました。

エリ：下線部(a)に「血をとられるのあぶらをしぼられるのと大評判になり」とあるけど、どうして血をとられるなんて思ったのかな。

先生：政府は(d)欧米の技術や学問を導入するため、官庁や学校、工場などで多くの外国人を雇用しており、〔A〕製糸場でも外国人を雇い入れていました。そして（い）ためと考えられます。

エリ：なるほど。そういえば、テレビで〔A〕製糸場は政府に雇われた（う）の指導のもとで、設計・建築されたと言っていたわ。〔A〕製糸場では、当時日本で主流だった（え）器ではなく、（お）製糸器が導入されたんだけど、（う）はこれを日本女性の体格や日本の湿度に合わせて改良するなど工夫したんだって。

タロ：下線部(b)に「都合十六人出来ました」とありますが、どのような16人だったのかな。

先生：16人の情報もこの日記にありますよ。(e)次の一覧をみてごらん。

川原均	次女	川原鶴子	十三歳	小林石左衛門	長女	小林高子	廿一歳
金井好次郎	妹	金井新子	十四歳	同	次女	小林秋子	十六歳
和田盛治	姉	和田初子	廿五歳	小林 某	長女	小林岩子	十七歳
酒井金太郎	長女	酒井民子	十七歳	福井友吉	長女	福井亀子	十八歳

米山友次郎	妹	米山嶋子	十八歳	塚田長作	長女	塚田栄子	十七歳
坂西 某	次女	坂西滝子	十五歳	東井 某	次女	東井留子	廿一歳
長谷川藤左衛門	長女	長谷川淳子	十四歳	春日喜作	次女	春日蝶子	十七歳
宮坂 某	未来之妻	宮坂しな子	十四歳	横田数馬	次女	横田英子	十七歳

タロ：男性もメンバーにいたみたいだね。一番年下の方は13歳だって！驚いた！

一番年長の方は、25歳か。それでも若いなあ。あれ、姉妹もいるみたいだね。

問1 空欄[A]にあてはまる語を答えなさい。

問2 空欄(あ)にあてはまる語を、次のうちから1つ選び番号で答えよ。

- ① 英国 ② 蘭国 ③ 米国 ④ 仏国

問3 空欄(い)に当てはまる言葉として正しいものを、次のうちから1つ選び番号で答えよ。

- ① 外国人が飲む赤ワインが「生き血」と恐れられていた
 ② 外国人がもたらせた肉食が、当時の民衆には恐ろしく受け入れがたいものであった
 ③ 第一回内国勸業博覧会で、赤色の帯などで着飾った女工たちの姿が評判であった
 ④ 1872年の太政官布告に「西人之を称して血税という。その生血を以て国に報ずるの謂なり」とあり、「血税」という言葉から農民たちが生血を吸血されると誤解した

問4 空欄(う)にあてはまる語を、次のうちから1つ選び番号で答えよ。

- ① ブリューナ ② クラーク ③ ベルツ ④ モース

問5 空欄(え)・(お)に入る語句の組み合わせとして正しいものを、次のうちから1つ選び番号で答えよ。

- ① えー座繰 おー機械 ② えー機械 おー座繰
 ③ えー器械 おー座繰 ④ えー座繰 おー器械

問6 下線部(え)に関して、この時期の日本では文明開化が起きていた。次の資料を参考に、この時期にみられた**新しい文化でないもの**を、次のうちから1つ選び番号で答えよ。

- ① 人力車 ② 鉄道馬車 ③ ガス灯 ④ 洋服 ⑤ 常設映画館

(マスプロ美術館蔵)



問7 下線部(d)に関して、エリは事後学習でお雇い外国人の人数を調べて表にした。エリがまとめた次の表からわかるものとして正しいものを、次のうちから1つ選び番号で答えよ。

(単位：人)	学術教師職	技術職	工場労働職	その他	総計
1872 (明治5)	102	127	46	94	369
1875 (明治8)	144	205	36	142	527
1878 (明治11)	101	118	7	95	321
1881 (明治14)	52	62	8	44	166
1884 (明治17)	52	40	8	51	151

- ① どの職種でも、1872年から1875年にかけて、人数は増加している。
- ② お雇い外国人の総人数は1875年以降、減少している。
- ③ 学術教師職の人数が、どの年でも一番多く、政府は教育を最も重視していた
- ④ 人数の最も多い年と少ない年の差(割合)が最も大きい職種は技術職である。

問8 下線部(e)に関して、ここで先生が示した一覧を読み取り、タロの最後の言葉で誤っている部分を、次のうちから1つ選び番号で答えよ。

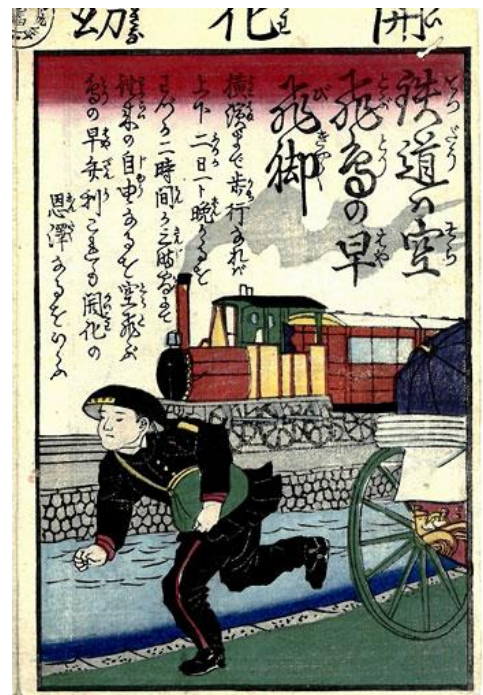
- ① 男性もメンバーにいたみたいだね。
- ② 一番年下の方は13歳だって！驚いた！
- ③ 一番年長の方は、25歳か。それでも若いなあ。
- ④ あれ、姉妹もいるみたいだね。

資料 [II]

…私共 [A] へ参りました頃は未だ [B] がありませんから、毎月東京へ参ります飛脚に頼んで、手紙や品物を銘々の家から送られました。私共も手紙を出します時はその人に頼み、または国元の人が見物に来た時など一同出すのでありました(中略)或時私の父から [B] で手紙が参りまして、五厘の切手が四つ貼ってありました。私はこのような結構なことが始まったのかと大喜びで、賄方の女中に尋ねますと、当町にも出来たと申しましたから、私一人で出すのは惜しいものだと思ひまして、一行の部屋部屋を知らせて歩きまして、「私は今日 [B] とやら申す物で手紙を出すから、一人で出すのも惜しいから皆さんもお出しなさらぬか」と申しますと、皆皆大喜びで、我も我もと十六人大方お出しになりました…
先生：この資料も『[A] 日記』の一部分です。

アイ：[B] 制度が始まったときの話をしているね。

先生：その通りですね。[B] 制度は1871(明治4)年に東京—大阪ではじまった、飛脚にかわ



[資料 X] (郵政博物館蔵)

る官営の通信制度です。右の [資料 X] をみてごらん。まだ和装が一般的だった当時、[B] 外務員が着用した洋風の制服は人々の目を引いたそうだよ。

アイ：あ！後ろに蒸気機関車も見えるよ！

先生：よいところに気づきましたね。それも(f)殖産興業の一環で、政府はイギリス人モレル指導のもと 1872 年に、東京の新橋と貿易港のある横浜の間に鉄道を開通させたんだよ。

タカ：先生！資料中に五厘や十銭という言葉が出てきました。何のことですか。

先生：厘や銭は、統一的貨幣制度を確立するため、1871 年に公布された新貨条例で制定された新しい通貨の単位のことです。

タカ：(g)通貨の単位のことだったんだ！

問 9 空欄 [B] に当てはまる語を答えなさい。

問 10 下線部(f)に関して、鉱山経営・製鉄・造船・鉄道・電信などを管轄した官庁を答えなさい。

問 11 下線部(g)に関して、タカは事後学習で、貨幣制度の改革についてまとめた [レポート Y] をみて、新貨条例の課題の 1 つを、次のうちから 1 つ選び番号で答えよ。

- ① アジアでは金貨で取引がされており、貿易銀が不必要であったこと
- ② 紙幣は旧来のままであったこと
- ③ 通貨の信用を保証できていなかったこと
- ④ 硬貨が旧来のままであったこと

[レポート Y]

明治維新直後	新貨条例 (1871 年)	新紙幣発行 (1872 年)
旧幕時代の単位で 通貨を発行	新しい通貨単位：円・銭・厘 (1 円 = 100 銭 = 1000 厘)	新貨条例の単位で発行 新紙幣：明治通宝札
硬貨：明治一分銀など	硬貨：一円金貨 一銭銅貨など	目的：貨幣統一
紙幣： <ul style="list-style-type: none"> ・ 太政官札 (高額紙幣) ・ 民部省札 (少額紙幣) ※不換紙幣 →価値が下落	目的： <ul style="list-style-type: none"> ・ 金本位制の確立と 幣制混乱の收拾 ・ 十進法を採用 ※貿易銀 (1 円) も铸造 →事実上の金銀複本位制	→太政官札・民部省札の回収 ※明治通宝札は不換紙幣 →信用不十分 ⇒兌換紙幣が必要 →民間資金活用 ⇒国立銀行券の発行

問 12 『[A] 日記』で描かれるその後の和田英として予想できるものを、次のうちから 1 つ選び番号で答えよ。

- ① 群馬で発生した蚕の病気が日本中に広がり、繭や生糸の生産が激減し、英も失業した。
- ② 短くとも 12 時間を超える労働時間など、厳しい労働条件により英を含めた多くの工女は職を辞した。
- ③ 修練期間を終えた英は、信州松代に戻り、新設された製糸場に指導者として入場した。
- ④ 軽工業より先に重工業が盛んになり、英を含めた多くの軽工業従事者が失業した。

8 「昭和初期の内閣」に関する問題を田中さんと佐藤さんは一緒に解いている。その会話文を読み、あとの設問に答えよ。

問題

次の文章Ⅰ～Ⅷに関連する内閣をそれぞれ答えなさい。

また、Ⅰ～Ⅶを時代順に並べ替えなさい。

Ⅰ 金解禁の実施

Ⅱ 第1回普通選挙の実施

Ⅲ 満州国建国宣言

Ⅳ 台湾銀行救済の緊急勅令案を枢密院も否決され総辞職

Ⅴ 満州事変が始まる

Ⅵ 張作霖爆殺事件の処理により天皇の不振を招き総辞職

Ⅶ 日満議定書の調印

会話文

佐藤 Ⅰの内閣の時の大蔵大臣は確か、(あ)だったよね。

田中 そうそう、前日銀総裁の(あ)だった。

Ⅰの内閣はいつも「金輸出再禁止」の内閣と迷うよね。

佐藤 「金輸出再禁止」の内閣は、(い)の時の内閣と同じだよ。

この時の大蔵大臣が(う)で、セットで覚えておきたいね。

田中 Ⅱの内閣は加藤高明内閣だよな？

佐藤 それはよくある間違いだよ。1925年に[A]法と同時期に普通選挙法が成立するけど第1回普通選挙の実施はその内閣の時ではないよ。

田中 あ、そうだったね。Ⅲ、Ⅴ、Ⅶが満州関連のものだけどこれは難しいね。

佐藤 確か、Ⅲの時の内閣は中国との直接交渉をめざしていたため建国をすぐに承認しなかったと授業で先生が言っていたね。

田中 そうなると、ⅦはⅢのあとになるね。

佐藤 Ⅶの時の内閣は誰だろう。

田中 私、分かるよ。ヒントは(え)だよ。

佐藤 [B]内閣か！なるほど、覚えておこう。

Ⅳの内閣は前の内閣総理大臣が病死したことにより組閣された内閣であっている？

田中 そうそう、だから(お)を与党として組閣しているんだよ。

佐藤 (a)Ⅵの時の中国情勢は押えておきたいね。この少し前の中国情勢がきになり、まとめてみたんだよ。

田中 確かに山東省の利権については気になっていた。すごく分かりやすい！

けど、この内閣の積極外交とは異なる外交政策について授業で先生が言っていたね。

佐藤 それは、(b)この資料の条約からも垣間見えるね！

問 1 空欄 (あ) に入る人物は誰か。もっとも適当なものを、次のうちから 1 つ選び番号で答えよ。

- ① 井上準之助 ② 片岡直温 ③ 高橋是清 ④ 幣原喜重郎

問 2 空欄 (い) に入るものとして最も適当なものを、次のうちから 1 つ選び番号で答えよ。

- ① I ② II ③ III ④ IV

問 3 空欄 (う) に入る人物は誰か。もっとも適当なものを、次のうちから 1 つ選び番号で答えよ。

- ① 井上準之助 ② 片岡直温 ③ 高橋是清 ④ 幣原喜重郎

問 4 空欄 [A] に適語を入れよ。

問 5 空欄 (え) に入る文として最も適当なものを次のうちから 1 つ選び番号で答えよ。

- ① ワシントン海軍軍縮条約を結んだ時の外務大臣だった人物
② ビリケン宰相と呼ばれた人物
③ 国体明徴声明を総理大臣時代に出した人物
④ ジーメンス事件の時の海軍大臣だった人物

問 6 空欄 [B] に適語を入れよ。

問 7 空欄 (お) に入る政党はどれか。もっとも適当なものを、次のうちから 1 つ選び番号で答えよ。

- ① 立憲民政党 ② 政友本党 ③ 立憲同志会 ④ 憲政会

問 8 以下は下線部(a)での【佐藤さんのまとめ】である。(1),(2)の問題に答えなさい。

【佐藤さんのまとめ】

■ 当時の日本の対中国政策

● 北伐を開始した国民革命軍に対し、(X)山東半島の居留民の保護を名目に中国へ出兵

疑問: 山東省の利権は 1922 年のワシントン会議における [Y] 締結とそれによる山東省懸案解決に関する条約により失っていたのでは？

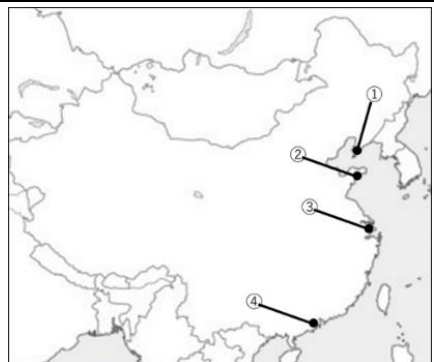
調査結果: 多くの利権 (ドイツのかつての租借地) などは返還したが一部利権は残っていた。

- 2 度目の山東出兵時、軍閥とよばれる国民革命軍と日本軍の武力衝突が起きる
- 北方の地方軍事政権・勢力の支援を決定するも、結果的には失敗に終わる

➡ 中国に対して(Z)強硬的な外交政策 (=積極外交) を展開したことが分かった

(1) 下線部(X)の場所を右の地図の中から選びなさい。

(2) 空欄 [Y] に適語を入れよ。



問 9 以下は下線部(b)での【資料】である。資料中の下線部(A)・(B)のうち、当時野党が批判し問題化した文言とその根拠 i・ii の組み合わせとしてもっとも適当なものを、次のうちから 1 つ選び番号で答えよ。

資料

締約国は、国際紛争解決ノ為戦争ニ訴フルコトヲ非トシ、且其ノ相互関係ニ於テ、国家政策ノ手段トシテノ、(A)戦争ヲ放棄スルコトヲ、(B)其ノ各自ノ人民ノ名ニ於テ厳肅ニ宣言ス。

根拠

i : 資源に乏しかった日本は武力による東南アジアへの進出を望んでいたから。

ii : 天皇の外交大権を定めた明治憲法に違反すると考えたから。

- ① A-i ② A-ii ③ B-i ④ B-ii

9 次の A~F のグラフや写真を見て、各設問に答えよ。

A

問 1 右の写真は、1980 年代後半の成田空港の海外出発ロビーのシーンである。写真には、若者の姿が多く映っている。その理由について、説明した文として、正しいものを次のうちから 1 つ選び番号で答えよ。



- ① プラザ合意により、日本経済がドル安・円高に導かれ、海外での円の価値があがり、若者の収入でも海外に行きやすくなかったから。
- ② プラザ合意により、日本経済がドル高・円安に導かれ、海外での円の価値があがり、若者の収入でも海外に行きやすくなかったから。
- ③ 男女雇用機会均等法成立により、女性の収入が大幅に上がり、海外旅行に行きやすくなったから。
- ④ 女子差別撤廃条約締結承認により、女性の収入が大幅に上がり、海外旅行に行きやすくなったから。

B

問 2 右の写真は、不動産業者が住民を強制的に立ち退かせて、地上げをして空き地となった写真である。地上げについて説明した文として、正しいものを次のうちから 1 つ選び、番号で答えよ。



- ① 1980 年代後半、土地の価格が暴落したので、不動産業者は、損を防ぐために一斉に住民を強制的に住民を立ち退かせて土地を売り払おうとした。

- ② 1980年代後半、土地の価格が暴騰したので、不動産業者は、損を防ぐために一斉に住民を強制的に住民を立ち退かせて土地を売り払おうとした。
- ③ 1980年代後半、地価が右肩上がりに上昇したので、不動産業者は、住民を恫喝して土地を買いあさり、転売してぼう大な利益をあげようとした。
- ④ 1980年代後半、地価が右肩下がりに下降したので、不動産業者は、住民を恫喝して土地を安く買いあさり、広大な土地を手に入れようとした。

C

問3 右のグラフにおいて、1980年代後半から1989年にかけて、株価が急上昇している



ことについて説明した文として誤っているものを次のうちから1つ選んで番号で答えよ。

- ① 円高不況対策のために日銀が公定歩合を引き下げたことが、株価上昇につながった。
- ② 企業は、銀行から借りた資金を株の購入にまわしたので、株価が急上昇した。
- ③ 日銀の超低金利政策の結果、資金の不動産市場への流入が起き株同様地価が上昇した。
- ④ 企業や個人に集積された莫大な資金は、設備投資にまわされ株価上昇につながった。

問4 問3のグラフにおいて、1989年から1992年にかけて、株価が急降下していることについて説明した文として誤っているものを次のうちから1つ選んで番号で答えよ。

- ① バブル経済対策のために日銀が公定歩合を引き上げると、株価が急降下した。
- ② 企業は、金利上昇により銀行から資金を借入しにくくなり、株価が急降下した。
- ③ 金利が上昇しても、資金の不動産市場への流入が抑制されず、地価が降下しなかった。
- ④ 株価が急降下すると、企業は借金を返済できなくなり、大量の不良債権が発生した。

問5 問3のグラフにおいて、1990年代から2000年代初頭にかけて、株価が降下していることについて説明した文として誤っているものを次のうちから1つ選んで番号で答えよ。

- ① 株価降下が長期化すると、実質経済成長率は1%を割り、長期の不況に陥った。
- ② 1990年代に経済の構造改革や政府の行財政改革が進んだにもかかわらず、不況は深刻化した。
- ③ 1997年の消費税率の引き上げにより、不況はさらに深刻化した。
- ④ 1997年のアジア経済危機、アメリカのITバブル崩壊により不況はさらに深刻化した。

D

問6 右の写真は、1997年に自主廃業した大手の証券会社「山一証券」の会見シーンである。この頃の企業の経営破綻について、説明した文として、正しいものを次のうちから1つ選び番号で答えよ。



- ① バブル経済期の放漫経営によって大量の不良債権をかかえた企業は、処理不能になって経営破綻した。
- ② 消費税8%導入によって大量の不良債権を抱えてしまったために企業は経営破綻した。
- ③ 石油危機後の税収の減少と支出の増大によって、政府の財政赤字の増大をもたらし、財政支援のなくなった企業は経営破綻していった。
- ④ IT技術の発展とインターネットの普及についていけなかった企業が経営破綻した。

E

問7 右のグラフは、2002年～2008年のイザナミ景気の株価の推移を表している。イザナミ景気の説明として正しいものを、次のうちから1つ選び番号で答えよ。



- ① いざなぎ景気を抜いて戦後最長の景気拡大期となったことから命名された。
- ② 株価が上昇し、賃金も上昇したので、個人消費が拡大した。
- ③ 消費税増税により、景気は終息した。
- ④ 石油ショックを克服して景気は拡大した。

問8 イザナミ景気の時代に起きたこととして、誤っているものを次のうちから1つ選び番号で答えよ。

- ① 郵政事業が民営化された。
- ② 道路公団が民営化された。
- ③ 国鉄が民営化された。
- ④ 金融再生プログラムが成立し、りそな銀行に公的資金が導入された。

F

問9 右のグラフは、リーマンショックによって株価が暴落し、2013年にショック以前に戻るまでの株価のグラフである。リーマンショック後、株価が暴落し、ショック以前に回復するまでの間に起きた出来事として、正しいものを次のうちから1つ選んで番号で答えよ。



- ① 日本長期信用銀行が経営破たんした。
- ② 大規模小売店舗法が廃止され、各地で大規模なショッピングセンターがとりこわされた。
- ③ 東日本大震災によって福島第一原発が事故を起こし、原発への国民の信頼が揺らいだ。
- ④ リーマンショックから、ほぼ1年後の総選挙で、民主党から自民党への政権交代が行われた。

H

問 10 右の写真は、2008年の年越し派遣村の写真である。

年越し派遣村に象徴されるような2000年代以降の非正規労働者について説明した文として正しい文章を次のうちから1つ選んで番号で答えよ。



- ① 高齢化の急速な進行、性別役割分担の変化、結婚しない人々の増加などによって、1990年代以降は単身世帯の割合が急速に増え、1990年代後半からは生活の質を問う傾向が強くなった。単身世帯の多くは派遣労働者であり、2000年代になって、派遣労働者の雇い止めがおき、政府による「年越し派遣村」の制度が始まった。
- ② 1990年代後半から非正規雇用の割合が大きくなった。若年層においては、パート・アルバイトなどのいわゆるフリーターが急増し、また、2000年代以降は派遣社員や契約社員などが急増した。中高年労働者におけるリストラなども実施され、労働環境はさらに厳しさを増している。2008年頃から「派遣切り」によって職も家も失いホームレス状態になった派遣労働者に対して民間支援団体により「年越し派遣村」なども開設されるようになった。
- ③ 1990年代以降、コンピュータ・情報通信の分野は著しい進歩を遂げた。1996（平成8）年にパソコンの普及率が世帯あたりで20%、2006（平成18）年に80%を超えた。
- ④ インターネットの利用率は、2002（平成12）年に80%を超えた。インターネットの普及は、派遣労働者を生み、2008年派遣労働者の失業が増大すると、厚生労働者は「年越し派遣村」を設置した。

10 次の文章は、古代史を得意とする梅田さん・中世史を得意とする難波さん・近世史を得意とする北浜さん・近代史を得意とする福島さんの4人が日朝関係について話し合っている場面である。これを読んであとの設問に答えよ。

難波：梅田さん、僕の住む市には百済寺、母の実家の市には高麗神社があるけれど、古代の渡来人と関係あるのかな。

梅田：あると思うよ。4～7世紀、朝鮮半島の三国は、倭国など周辺国も含めて、お互いに関係を結んだり断絶したりして自国を守り、発展させてきたのよ。例えば4世紀に高句麗が南下すると百済と倭がこれに対峙する。

難波：[A] 碑には4世紀末の高句麗軍と倭軍との戦いがあったことが刻まれているね。

梅田：6世紀に新羅が強大化すると百済だけでなく高句麗も倭との関係を強めようとしたの。使節の往来も増え、商人や僧侶などが日本に渡来してきたわ。彼らが住み着いたところが、今、百済とか高麗と呼ばれているのね。

福島：【ア】

梅田：7世紀半ばには百済や高句麗が滅亡、唐と新羅が連合して、百済を復興しようとした倭軍を【B】で破ったのは授業で習ったね。でも百済や高句麗が滅亡すると、朝鮮半島の支配をめぐる唐と新羅が対立する。そこで唐も新羅もさかんに日本と交流したのよ。でも⑧8世紀中ごろ、日本が新羅へ朝貢を要求してからは関係が悪化して9世紀に国交が断絶、新羅に代わった高麗の通交関係樹立の要求にも、日本は応じなかったわ。

難波：でも対馬や博多を通じた民間交流は盛んだったんだよ。ところが元が高麗を服属させてから事態が変わった。元は高麗に、⑩日本に元への朝貢を促したり日本へ案内したりする役目を担わせた。このため日本は高麗を元と同じ敵と考えるようになったんだ。

北浜：そして鎌倉末期から室町時代にかけては倭寇の問題があるね。

難波：そう、倭寇が朝鮮半島をしばしば襲ったのは14世紀半ば～15世紀半ばの前期倭寇だね。朝鮮を建国した【C】も倭寇の撃退で名声をあげた武将だったんだ。でも朝鮮は倭館や貿易港において貿易を促進した。

北浜：倭寇の根拠地と考えて【D】を攻めたこともあったね。

難波：でも、日朝貿易は16世紀まで続くんた。

福島：北浜君、私の家の近くに朝鮮人街道があるんだけど、これって朝鮮通信使と関係あるの？

北浜：もちろん。江戸幕府は当初、⑪豊臣秀吉の朝鮮出兵で断絶していた朝鮮との国交回復を望んでいて、【D】藩に講和交渉を行わせた。朝鮮の講和条件のうち難題は、徳川家康の国書を朝鮮国王に送ることだったんだ。

難波：それは大変だね。

北浜：そこで、【D】藩の藩主は、家康を日本国王として国書を偽造した。

梅田：偽造？それ、いいの。

北浜：もちろんだめだよ。だからこれが発覚した時、藩主は偽国書を作成した人物を処罰している。国書を受けた朝鮮はこれに答え、朝鮮人捕虜を連れ戻すため、使節を日本に送った。だからこの使節は最初、【イ】とよばれた。1636年からは通信使となって1811年まで9回来た。そのとき使われた道が朝鮮人街道なんだよ。幕府は通信使の国書に将軍のことを「日本国大君」と記載するよう申し入れた。

梅田：でも朱子学者の【E】らによる正徳の政治では「日本国王」と記載させたのね。

北浜：その時だけはね。でも幕府政治が動揺する中で1811年には【D】で応接が行われ、その後は将軍の急死などで通信使外交は途絶えた。また、日本では国学の発達や「尊王攘夷」の思想から朝鮮蔑視観が強まり、明治政府における征韓論へと発展するんだったよね、北浜さん。

福島：そうね。征韓論というけれど、岩倉具視らはその時期を問題にただけで、征韓に反対したわけではなかった。だから 1876 年には①武力を背景に日朝修好条規を結ばせているのよ。この条約で重要なのは朝鮮を「自主の邦」として、清国との関係を断ち切ろうとしたのよ。

難波：日清戦争の講和条約にも「朝鮮國ノ完全無缺ナル獨立自主ノ國タルコトヲ確認ス」とあるね。

梅田：なるほど。これで朝鮮侵略が一気に進むことになったのね。そして韓国併合……ですか。

福島：まだ早いよ。日露戦争から戦後にかけて日本は、大韓帝国と国名を変えた韓国政府に日韓議定書や日韓協約を強引に結ばせて韓国を保護国化し、韓国皇帝が国際会議に使者を送るといふ事件が起こると、日本は皇帝を退位させ、軍隊を解散し、内政権まで奪ってしまったのよ。だから韓国併合条約が結ばれる前に、実質的に日本は韓国を支配したことになるわね。日本は武力で抵抗する民衆を制圧して政策を進めたのよ。

北浜：でもこんな政策はいつまでも続けられないね。

福島：1919 年 3 月に起こった [F] 運動を契機に弾圧から融和へと政策転換された。そして日本は朝鮮で親日勢力を育成しようとした。1920 年代の国際協調の時代には日本の中でも②植民地支配に反対したり、韓国の文化の再評価をしたりする人たちが出てきたわね。

難波：こうして満州事変から太平洋戦争の終結まで、朝鮮人は日本臣民として戦争協力をさせられた。

福島：しかも、就職や住居で差別を受け、日本人より劣悪な環境で仕事をさせられたのよ。

梅田：1945 年 8 月に日本がポツダム宣言を受け入れて、朝鮮を放棄したわね。

福島：朝鮮はソ連軍とアメリカ軍に占領され、激しい冷戦体制のもとでそれぞれが独立した。一方、日本の経済は 1950 年に勃発した朝鮮戦争によるアメリカ軍の膨大な特需で対米輸出を増やし、一気に③経済復興をなしとげたのね。そして 1965 年に大韓民国との国交を樹立した。でも、いまだに北朝鮮との国交は開かれていないし、在日コリアンをめぐる問題もしばしば起きているわね。

問 1 文中の空欄 [A] ～ [F] に当てはまる語句を答えよ。

問 2 文中の空欄【ア】の福島さんの発言で正しく述べているのはどれか。次のうちから 1 つ選び番号で答えよ。

- ① 紙や墨を伝えた観勒は百濟、曆を伝えた曇徴は高句麗からの渡来人だったわね。
- ② 紙や墨を伝えた曇徴は百濟、曆を伝えた観勒は高句麗からの渡来人だったわね。
- ③ 紙や墨を伝えた観勒は高句麗、曆を伝えた曇徴は百濟からの渡来人だったわね。
- ④ 紙や墨を伝えた曇徴は高句麗、曆を伝えた観勒は百濟からの渡来人だったわね。

問 3 文中の空欄【イ】にあてはまる、北浜君のことばを、次のうちから 1 つ選び番号で答えよ。

- ① 回答兼刷還使
- ② 慶賀使
- ③ 答礼使
- ④ 謝恩使

問 4 下線部に関して、次の問に答えよ。

- ③ 8世紀半ばごろ、新羅攻撃の計画を立てたのは誰か。次のうちから1人選び番号で答えよ。
- ① 藤原不比等 ② 藤原仲麻呂 ③ 長屋王 ④ 道鏡
- ④ このころ鎌倉幕府の執権を務めていたのは誰か。次の中から1人選び、番号で答えよ。
- ① 北条義時 ② 北条泰時 ③ 北条時宗 ④ 北条時頼
- ⑤ 1度目の朝鮮出兵の際、朝鮮水軍を率いて激しく抵抗したのは誰か。次のうちから1人選び番号で答えよ。
- ① 李舜臣 ② 安重根 ③ 李承晩 ④ 金忠善
- ⑥ この直前に両国間で起きた事件を何というか。次のうちから1つ選び番号で答えよ。
- ① 三浦の乱 ② 済南事件 ③ 壬午軍乱 ④ 江華島事件
- ⑦ 日本の植民地支配を批判し小日本主義をとなえ戦後に首相となった、『東洋経済新報』の記者は誰か。次のうちから1人選び番号で答えよ。
- ① 幣原喜重郎 ② 石橋湛山 ③ 池田勇人 ④ 片山哲
- ⑧ 1955年から57年にかけての好景気は何と呼ばれているか。次のうちから1つ選び番号で答えよ。
- ① オリンピック景気 ② 岩戸景気 ③ 神武景気 ④ バブル景気